平成28年度 自己評価書

学校名	和歌山市立西浜中学校	
校長氏名	栂 野 芳 作	
作成日	平成29年2月28日	

1 教育目標

「創造力に富んだ心豊かでたくましい生徒の育成」「自ら学び、ともに生きる」

2 本年度の取組についての評価

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標【P】		のいたみがわかるなど豊かな感性を 養い協力し合う生徒の育成	○自ら課題を求め、よりよく解決する 意欲を持ち、互いにみがきあう生徒の 育成 ○落ち着いて、学び合い、高め合う学 習集団の育成

取組の状況【D】	○授業参観、PTA総会、部活動顧問会を開催(4月) ○水軒浜クリーン作戦(6月) ○西浜地域共育協議会開催(6月) ○西浜地区健全育成協議会開催(7月) ○森林教室に参加(11月) ○サマーフェスティバルに協力(8月) ○学校HPに学校だより等掲載(通年) ○学校開放を実施(10月、11月) ○和附特生徒を音楽会に招待(11月) ○PTAバザーに協力(1月) ○水軒浜植樹(2月) ○小学6年生部活動見学(2月) ○西浜地域共育協議会開催(2月)	〇生徒会を中心とした取組の充実いじめなくそうデーの放送(毎月)あいさつ運動(毎月)プルタブ回収などエコ活動(毎月)障害者つながり文化祭に協力(3月)PTAや浜友会と連携した活動(年間)学校清掃ボランティア(5月)〇AED等救急救命講習(8月)〇1年生福祉学習、職場体験出前授業、水軒浜植樹〇2年生職場体験、水軒浜クリーン作戦〇3年生進路指導の充実〇給食指導を中心とする食育の推進〇道徳教材「希望へのかけはし」や「わたしたちの道徳」の活用〇人権同和特設授業の実施(年3回)〇にじめアンケート、教育相談(年2回)〇西浜ブロック人権教育研究会(年2回)	○授業時数確保の努力 ○校内教育環境の整備 ○朝の基礎学習時間を実施 ○1,2年生に評価問題・テストを実施 ○研究授業、現職教育、教員研修を実施 ○先進校視察に教員を派遣 ○通級指導教室やリソースルームの活用 ○放課後補習や夏季休業中補習を実施 ○和歌山大学学生ボランティアを活用 ○QUを活用した学級集団づくりを実施
価結果【C配の成果と	へた。 ○水軒浜植樹活動で、わかやま市民協 働大賞を受賞した。(1月)	〇生徒会、学年等を中心に多くの体験的な活動を実施できた。 〇部活動や各種活動に積極的に取り組むことができた。 〇昨年実施できなかったAED等救急救命講習会を実施することができた。 〇ことばづかいや態度、他者とのコミュニケーションなど、さらに指導を進めていく必要がある。	○関係機関との様々な連携により、研修の機会を多く持つことができた。 ○不登校生徒のなかでも、別室登校や ふれあいセンター等への登校ができる 生徒が増えてきた。 ○施設・設備・備品、清掃活動など学習 環境をさらに整えていく必要がある。 ○自ら進んで学び、考える生徒の育成を さらに図りたい。
改善方法【A】		○今後も様々な体験の機会を設ける。 ○社会の一員としての自分を意識づけ、 他者への関わりや規範意識、思いやり の心を育てる学習や取組を工夫する。	○引き続き授業時数確保、研修充実、 学力補充に努める。 ○インクルーシブ教育やユニバーサル デザイン授業、通級指導教室との連携な ど特別支援教育充実の継続・深化を図 る。 ○学びの共同体の取組を進める。 ○清掃活動の充実を図る。

3 その他の課題

- 〇 不登校を減らすための取組充実
- 通学路の安全、交通マナーの向上
- 〇 1年生普通教室空調設備設置工事への対応
- 〇 部活動のあり方の改善
- 〇 創立70周年記念行事の実施